



平成 19 年 2 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社アドバンスト・メディア
代表者名 代表取締役社長 鈴木 清 幸
(コード番号：3773 東証マザーズ)
問合せ先 取締役社長室長 立松 克 己
(TEL. 03-5958-1031)
URL <http://www.advanced-media.co.jp>

平成 19 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 15 日に公表した平成 19 年 3 月期(平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 個別業績予想の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	2,600	180	180
今 回 修 正 予 想 (B)	1,600	980	980
増 減 額 (B - A)	1,000	1,160	1,160
増 減 率	38.5%	- %	- %
前期実績 (平成 18 年 3 月期)	1,946	160	154

2. 連結業績予想の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	3,780	70	50
今 回 修 正 予 想 (B)	3,170	1,330	1,350
増 減 額 (B - A)	610	1,400	1,300
増 減 率	16.1%	- %	- %
前期実績 (平成 18 年 3 月期)	2,566	59	131

3. 修正理由

個別業績予想について

当期は金融・製造業などの大型案件獲得に注力しましたが、第4四半期の売上高は期初の見込みを大幅に下回る見込みです。案件大型化に伴う受注獲得にいたる期間の長期化、見込み客の外部環境変化による受注機会の逸失に加え、モバイルソリューションビジネスの立ち上げに当初の予定より時間がかかったことが主な要因です。

また、受注及びアフターサポートのための営業経費（開発経費を含む）やソフトウェア償却費が増加したことから原価率が上昇する見込みです。来期以降の音声事業拡大のために人員増強・モバイル分野への先行投資を継続的に行うことにしたため、販売管理費は下半期も上半期とほぼ同額になる見込みです。

連結業績予想について

個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想も修正いたします。連結子会社エムシーツー株式会社は売上が堅調なものの販売管理費の増加による利益率低下に加えのれん償却負担もあり、その結果連結経常損失が拡大いたします。

以上

上記業績予想につきましては、本資料の発表日現在において、将来に関する前提・見通し・計画に基づき当社が判断したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は、様々な重要な要因により、予想数値と大きく異なる場合がありますので、これら業績等の予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控え下さい。